

令和5年度釧路市立北中学校「学校評価『生徒アンケート』」【12月】

【結果分析】

4：している 3：どちらかといえばしている 2：あまりしていない 1：していない

評 価 項 目		4	3	2	1
1	私は、自分のよさに気付いている。	20.9%	35.9%	30.1%	13.1%
		13.6%	53.0%	25.8%	7.6%
2	私は、人（友達や家族など）の役に立つ喜びを知っている。	41.8%	43.8%	10.0%	4.4%
		31.8%	54.5%	12.1%	1.5%
3	私は、人（友達や家族など）に優しい気持ちで接している。	33.3%	54.9%	9.8%	2.0%
		31.8%	59.1%	6.1%	3.0%
4	私は、人（先生や友達、家族など）の言うことを受け止めようとしている。	35.9%	52.3%	9.8%	2.0%
		30.3%	56.1%	10.6%	3.0%
5	私は、「みんな違って当たり前」だと思っている。	68.0%	26.8%	2.6%	2.6%
		63.6%	24.2%	10.6%	1.5%
6	私は、自分らしさを大切にしている。	36.6%	38.6%	18.3%	6.5%
		31.8%	56.1%	7.6%	4.5%
7	私は、人（先生や友達、家族など）のよい面を見付け、認めようとしている。	39.2%	44.4%	13.1%	3.3%
		37.9%	48.5%	12.1%	1.5%
8	私は、相手のことを考えて話したり、行動したりしようとしている。	36.6%	48.4%	11.8%	3.2%
		24.2%	62.1%	10.6%	3.0%
9	私は、誰とでも話したり、協力したりする。	28.8%	45.1%	22.9%	3.2%
		22.7%	51.5%	21.2%	4.5%
10	私は、人（先生や友達、家族など）に対して思いやりの気持ちをもっている。	37.3%	51.6%	9.2%	1.9%
		39.4%	53.0%	3.0%	4.5%
11	私は、人（先生や友達、家族など）に対して嫌な言葉などを使うことを慎んでいる。	24.5%	46.3%	21.7%	7.5%
		18.2%	40.9%	34.8%	6.1%
12	私は、何事も自分事として考えている。	17.6%	44.4%	32.0%	6.0%
		12.1%	50.0%	34.8%	3.0%
13	私は、自分の考えをもつとき、理由も一緒に考えるようにしている。	23.5%	46.4%	23.5%	6.6%
		19.7%	47.0%	25.8%	7.6%
14	私は、人（先生や友達、家族など）に頼らずに考えようとしている。	26.1%	47.1%	22.9%	3.9%
		19.7%	40.9%	31.8%	7.6%
15	私は、辛かったり嫌だったりすることを率先してやろうとする。	11.1%	35.3%	35.9%	17.6%
		12.1%	27.3%	43.9%	16.7%
16	私は、自分の考えを、自分の言葉で伝えようとしている。	24.2%	49.7%	23.5%	2.6%
		22.7%	45.5%	27.3%	4.5%
17	私は、相手の立場を考えて、自分の考えを伝えようとする。	22.0%	49.0%	22.9%	6.1%
		19.7%	59.1%	18.2%	3.0%
18	私は、相手の考えをしっかりと聞こうとする。	49.7%	40.5%	7.2%	2.6%
		40.9%	53.0%	3.0%	3.0%

19	私は、自分の役割について、責任をもって果たそうとしている。	33.3%	54.9%	11.1%	0.7%
		42.4%	42.4%	13.6%	1.5%
20	私は、授業等において自分の意見等をもち、それを積極的に発表している。	17.8%	25.0%	36.8%	20.4%
		10.6%	31.8%	36.4%	21.1%
21	私は、自分のために意欲的に授業や学校行事に臨もうとしている。	30.1%	43.1%	22.2%	4.6%
		18.2%	50.0%	21.2%	10.6%
22	私は、授業等で分からないことがあると、自分で調べたり、先生や友達に聞いたりしようとしている。	32.7%	43.8%	16.3%	7.2%
		25.8%	48.5%	21.2%	4.5%
23	私は、自分で計画して家庭学習に取り組もうとしている。	18.3%	24.2%	37.3%	20.3%
		19.7%	30.3%	33.3%	16.7%
24	私は、困難なことでも、諦めることなく取り組もうとしている。	21.6%	46.4%	25.5%	6.5%
		25.8%	42.4%	21.2%	10.6%
25	私は、目標の実現のために、粘り強く取り組もうとしている。	26.8%	41.2%	25.5%	6.5%
		27.3%	34.8%	28.8%	9.1%
26	私は、自分の命を大切にしている。	61.4%	30.1%	5.9%	2.6%
		68.2%	24.2%	4.5%	3.0%
27	私は、スマートフォン等で動画を見たり、ゲームをしたりする時間を自分で決めている。	15.7%	22.9%	29.4%	32.0%
		9.1%	24.2%	34.8%	31.8%
28	私は、決まった時間に起きたり、寝たり、食事をとったりしている。	40.5%	31.4%	15.7%	12.4%
		33.3%	28.8%	25.8%	12.1%
29	私は、自分から家族の手伝いをする。	23.5%	26.8%	30.1%	19.6%
		21.2%	22.7%	39.4%	16.7%
30	私は、運動することが好きである。	43.1%	26.1%	17.6%	13.1%
		37.9%	24.2%	30.3%	7.6%
31	私は、地域の行事に参加することが好きである。	9.8%	26.8%	28.1%	35.3%
		15.2%	24.2%	31.8%	28.8%
32	私は、本や新聞を読むことが好きである。	25.5%	23.5%	26.1%	24.8%
		21.2%	25.8%	25.8%	27.3%

上段は7月、下段は12月の集計

【北中学校の「ここが自慢できる」】

- 外部の人や先生、先輩などにすれ違ったら自分から挨拶をしているところ。
- 誰に対してもきちんと挨拶をすることができるところ。
- 困っている人がいたら、助けてあげようとしているところ。
- 勉強や質問で困っている人がいたら、分かる人が率先して、教えてあげているところ。
- 生徒に楽しんでもらえるように、自分たちで企画して一生懸命に話し合うなど、自分たちで北中学校をつくり上げようとしているところ。
- 友達や先輩が優しく、みんな仲がよいところ。
- 落ち着いて集中できるところ。
- 相手の心を楽しくさせるために、頑張ろうとしている人がたくさんいるところ。
- 思いやりのある人がたくさんいるところ。
- 学年関係なく仲がよいところ。

- 来年の制服がかわいいところ。
- 先生の話ちゃんと聞くことができたり、気遣いができたりするところ。
- 明るくて、賑やかで、何事にも前向きで、元気がよいところ。
- 家庭学習に取り組んでいる人が多いところ。
- すぐに助け合えたり、協力し合えたりするところ。
- 学校としての歴史が長く、「レア」の学生服があるところ。
- テストのときなど、学校名が書きやすいところ。
- 校舎がシンプルで落ち着ける雰囲気があるところ。
- 柔道の畳の準備など、みんなのためを思って協力し行動できる生徒がたくさんいるところ。
- 1年生が朝早く登校して柔道の畳を敷いたり、放課後に片付けたりしているところ。また、人手が足りないと2、3年生が手伝ってくれるところ。
- 教頭先生が親身になって話を聞いてくれるところ。
- 様々なことに対して意欲的に取り組むことができるところ。
- 学校生活の様々な場面で団結力を発揮できるところ。
- 自分で考えて行動することができる人がたくさんいるところ。
- みんな一人一人の特徴があり、それを互いに認めているところ。
- 同学年の生徒同士だけでなく、異学年の生徒同士や先生と生徒の仲がとてよいところ。

【こんな学校になってほしい（学校の理想像）】

- 誰もが相手の意見や違う立場の人の意見を尊重できるような学校
- 相手が嫌な思いをする発言をしないで、褒めるようなプラスの言葉をできるだけ選択して声掛けできるような学校
- 委員会や先生方が考えた企画などに積極的に取り組む学校
- 全校生徒で協力してつくり上げる学校
- いじめがなく、みんなが元気で仲よく暮らせるような学校
- もっとしっかり挨拶ができる学校
- 豊かな挨拶ができる学校
- 互いを思いやって協力したり、優しさをもって行動したりする学校
- みんなが積極的に発言したり、きれいな環境を創り出したりする学校
- 一人一人が自分なりの考えをもち、それを発信できる生徒で溢れている学校
- 校則のない学校
- 先生の話に対してちゃんと反応する学校
- みんなが助け合える学校
- 誰もが心から笑える学校
- 喧嘩などがなく、みんなが仲のよい学校
- 印象のよい学校
- 風邪をあまり引かない学校
- みんながもっと協力できる学校（体育の準備などの場面で）
- スムーズに移動できる通路がある学校
- 釧路で学力1番の学校
- テストの平均点が高い学校
- 自分のやることに責任をもてる生徒がいる学校
- もっとグラウンドの水はけがよい学校
- 全学年の生徒が参加してできるイベントがたくさんある学校

- 今のままの学校
- 誰一人嫌な思いをしない学校
- 誰からも信用されるような学校
- 学年関係なく困っている人がいたらすぐに助けられるなど、助け合いのある学校
- バスケットのゴールが縦に取り付けられた体育館のある学校
- 規律を守る学校
- 誰もが心から通いたくなる学校

【改善の方向性】

- 15 辛かったり嫌だったりすることについては、自分自身を成長させたり、友達や家族、学級のためになることにつながるの認識をもって継続して取り組みます。
- 20 日常の授業が、自分が将来において生き抜く力を育む場としての認識を改めてもつ必要があります。その上で、授業内容を自分事として捉え、主体性をもって授業に参画するよう継続して取り組みます。
- 27 各種のメディアの活用について、否定的に捉えるのではなく、自分の生活を豊かにするものという認識をもちます。その上で、自分の生活の中における他の活動とのバランスを考えるなど、自己管理ができる力を付けられるよう継続して取り組みます。
- 29 家族の一員であるとの認識を改めてもちます。その上で、家族のために何ができるかを考え実行するよう取り組みます。
- 31 引き続き、地域の行事に友達や家族と一緒に参加する機会をもつようにします。そして、地域のことを知り、自分が地域のために何ができるのか考えるよう継続して取り組みます。
- 32 本を読むことについては、図書専門委員会の取組を積極的に活用するとともに、国語の授業にこれまで以上に積極的に参加し、読書の楽しさを実感できるように継続して取り組みます。また、新聞については、日々の社会の動向や出来事などについて、家族や先生方と話をする機会を意図的に設けるよう継続して取り組みます。
- 11 他者と接するときに、「みんな違ってよい」という多様性の視点や、他者を尊重する姿勢など、常に相手意識をもつよう取り組みます。
- 14 授業などの学校生活はもとより、日常生活においても、自分は何を目指すのか、改善すべき課題は何なのかということ意識しながら各種の実践を進めるよう取り組みます。

※ 「15」「20」「27」「29」「31」「32」については、肯定的な回答が5割未満の質問項目です。「11」「14」については、肯定的な回答の割合が前回のアンケートよりも10ポイント以上下降した質問項目です。